

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
61211	市民との対話事業	市民部	タウンミーティング課	2

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	市民部	課等名	タウンミーティング課	担当G	市民との対話事業	連絡先	948-6333
部長等名	前神 千草	課等長名	川崎 俊彦	リーダー	山口 千晶	担当	西山 陽一郎

1.事業概要【Plan】

事業名	市民との対話事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営
61211						
基本目標	市民とつくる自立したまち【自治・行政】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約
政策	市民参画を推進する					
施策	市民参画による政策形成		○	○	○	○
主な取組	市政参画機会の充実	根拠法令				
取組みの柱	市民との対話の推進					
目的・背景	①タウンミーティング 市民との直接対話を通じ、地域の魅力や課題等について認識を共有するとともに、市民からの意見や提言を行政に反映させることを目的とする。市長公約等に基づき、平成22年度から実施。 ②笑顔のまつやま まちかど講座 市民に市の取り組みを知ってもらうとともに、相互理解を深め、協力し合いながらまちづくりを進めていくことを目的とする。					
対象・内容	①タウンミーティング 対象:市内41地区の地域住民、世代別・職業別タウンミーティングのテーマの対象となる方(いずれも30人程度) 内容:市長が地域にお伺いして、地域の魅力や課題などについて、意見交換を行う。 ②笑顔のまつやま まちかど講座 対象:おおむね10人～30人の市民グループ(市内に在住、または通勤・通学する人を主とする集まり) 内容:市民グループの申し込みにより、市職員が市民の集う場に出向き、市政の取り組みについて説明と意見交換を行う。					

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	広報広聴費
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度					
予算 (千円)	事業費計	729	669	597		主な経費(千円)【R5決算】	時間外勤務手当		361
	国費・県費						チラシ作製費(まちかど講座)		32
	市債								
	その他								
	一般財源	729	669	597					
決算 (千円)	事業費計	378	557			主な取組内容【R5】	①タウンミーティング 8回開催(うち3回は総合計画策定に伴う特別版) ②笑顔のまつやま まちかど講座 188回開催		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	378	557						
	(執行率)	52%	83%						
人役	正規職員	6.0	6.0	5.0		特記事項			
	その他			1.0					
	合計	6.0	6.0	6.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	タウンミーティングの開催回数		目標	8	8	8	8	計画的な開催準備と地域の方の協力により目標が達成できた。	
			実績	2	8				
	現状維持	回	達成率	25%	100%				
成果指標	タウンミーティング実施後アンケートによる参加者満足度		目標	86	86	86	86	市長と市民の皆さんが、協力し合いながらまちづくりを進めようと充実した意見交換をしているため。	
			実績	92	87				
	現状維持	%	達成率	107%	101%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	「タウンミーティング」は予定回数を、「笑顔のまつやままちかど講座」は令和4年度以上の回数を実施することができた。 また、意見交換する中で、参加者から「市政や地域のことを考えるようになった」「まちづくりに協力したい」といった声も頂戴した。 市民との対話を重ねることにより、市民主体のまちづくりの基盤が整ってきていると思われる。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	市民との対話を継続していくことで、市民と協力しながら、まちづくりを進めていくことができるため。